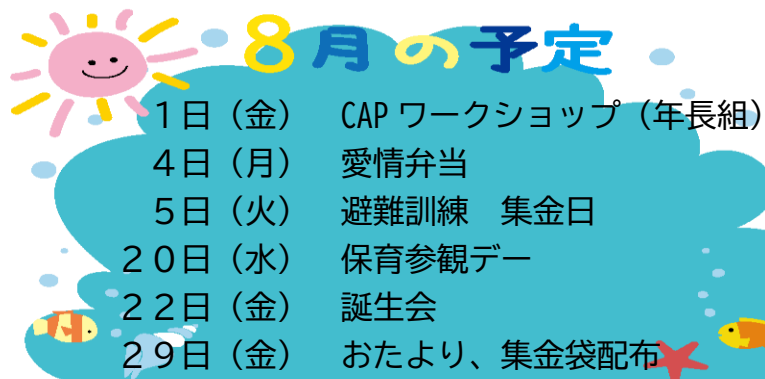


8月 園だより ～笑顔いっぱい～

令和7年 8月1日 若松第一保育園
TEL 0242-27-9271
<https://wakamatsudaiichi.wakahokyo.com>

まさに夏！と言わんばかりの日差しが痛いほど降り注いでいる毎日です。熱中症警戒アラートとにらめっこしながらの水遊びとはなっていますが、それぞれのクラスで時間帯を考えるなど、工夫しながら夏ならではの遊びを楽しんでいるところです。今月はお盆休みなどの楽しみがあります。生活リズムを整えて、元気いっぱい夏を過ごしましょう。



8月の予定	
1日(金)	CAP ワークショップ(年長組)
4日(月)	愛情弁当
5日(火)	避難訓練 集金日
20日(水)	保育参観デー
22日(金)	誕生会
29日(金)	おたより、集金袋配布

担当者のひとりごと…

年々更○期の症状がじわじわと頭角を現して、思ったことが一つ。この症状を和らげるのは、心の潤いだ。実際に、幸せホルモンが出ていると、症状が緩和されるとか。よし、推し活楽しむぞ！お母さんが楽しんでいると、子どもたちも(鼻で)笑っているし！それが、家庭円満の秘訣でもある我が家です。皆さんも楽しみを持って毎日を頑張りましょう！(^_-)☆

先月は、駐車場の使用に際しまして、たくさんの制限のある中ご協力いただきありがとうございました。今後も送迎の際はお子さんと手をつないで、安全にご利用ください。

CAP 研修に参加して

7月5日(土)に保護者研修会を開催し、CAPについてのワークショップを受けました。CAPという言葉にまだ馴染みがありませんが、人の心と体を傷つけることの暴力から、どのように私たち大人は、子どもたちを守るかというとても大切なお話でした。暴力とは、子どもを真ん中にして、学校・家庭・地域に分かれており、学校だといじめや差別、家庭だと虐待やネグレクト、地域だと知らない人からの暴力や痴漢などです。その他にも誘拐や性暴力なども入ります。このような様々な暴力から自分の身を守るための人権教育プログラムがCAPです。「子どもの権利を取ってはいけない。全ての子どもに安心・自信・自由を」…その言葉にたくさんの意味が込められています。

子どもからのサインは、「誰にも言えない」「引きこもり」「食欲がなくなる」などだそうです。そんな時、親(大人)としてやるべきことは「聴くこと」です。それは、誰にでも出来る心の手当てです。大変な状況の時、子どもが普段と違う行動をとるのは当たり前のこと。叱ったり、責めたり、過剰に心配したりしないで、そんな時はゆっくりと時間をかけて聴いてあげる。どんなに忙しく時間に余裕がなくても、ちょっと手を止めて子どもの目線に合わせて聴くことが大切だと改めて学びました。研修を受けた保護者さんから、「自分の子育てが、子どもが安心する関わりかどうか省みる時間になった」「子どもが一人で抱え込まないでいられるように、親としてどう今後接すればよいかよくわかる研修だった」「自分自身を大切にすることや、子どもが自分を大切にするために、親が子どもを大切にすることなど、学ぶことが多かった」などの感想やご意見をいただきました。

今後、年長組の子どもたちも、3日間かけて研修を受けます。これから成長する中で出会う様々なことにどう向き合い、自信を持って過ごしていくか、子どもたちなりに大事なことをたくさん感じてもらえたらと思います。

私たち職員も先日研修を受け、CAPについて学びました。これからの保育にプラスにして、子どもたちに寄り添う保育を大事にしていきたいと思っています。

園長 中川 真由美

